

第490回 建設技術講習会 (コスト構造改革と工事積算(土木・建築))開催される

去る9月29日～10月1日の3日間、福島県文化センターにおいて、「第490回 建設技術講習会 (コスト構造改革と工事積算 (土木・建築))」が開催されました。

今回の講習会は、【公共工事におけるコスト縮減等に係わる総合的な施策 (コストの観点から公共事業のすべてのプロセスを見直すコスト構造改革など) の最新の情報を得る。また、最近の多様な入札契約方式に対応した公共土木工事、建築工事における積算の動向、考え方を把握するとともに、基準等に関する新たな知識・情報を習得する】ことを目的に、各都道府県から約580人の参加があり、福島県知事 (代理)、福島市長 (代理) の挨拶のあと、下記のテーマで講演がありました。

現場研修には約300人の参加があり、福島県消防学校改築整備事業、磐梯吾妻スカイライン不動沢橋、猪苗代湖十六橋水門改修工事、あぶくま高原自動車道建設7・8工区事業などを視察しました。

- 国道115号横道トンネルについて
福島県東北建設事務所
道路グループ主査 福地 敏弘
- 環境の保全と行政の役割
(財)ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団理事
福島県鳥獣保護センター所長 溝口 俊夫
- 猪苗代湖 十六橋水門改修工事について
福島県喜多方建設事務所
河川・砂防グループ課長 長谷川 潔
- あぶくま高原自動車道建設7・8工区事業概要について
福島県あぶくま高原自動車道建設事務所
主幹兼次長 及川 満
- 閉会のあいさつ
福島県建設技術協会 会長 佐藤 正人



福島県消防学校



十六橋水門



十六橋水門



福島県建設技術協会 会長 佐藤 正人

現場研修

- 福島県消防学校改築整備事業
- 不動沢橋 [磐梯吾妻スカイライン]
- 十六橋水門改修工事 [猪苗代湖]
- あぶくま高原自動車道建設7・8工区事業

～公共施設ユニバーサルデザイン指針策定に向けて～

県土木部では、「公共施設ユニバーサルデザイン指針」の策定に向け、作業を進めております。

平成15年度は、各界の代表から様々な意見を頂くとともに、NPOとの連携協働により策定作業を進め、また県民参加のワークショップや既存施設の検証、県民意見の募集等、施設利用者と「とものつくる」よう取り組んできました。

平成16年度は、実際の設計・施工において、できることから実践化に取り組み、関係部局・団体や市町村、県民の方々と一緒に、ワークショップ等により指針案を検証し、またパブリックコメントにより意見を頂きながら、指針を策定する予定です。



ワークショップによるグループ毎の発表



既存施設による公共施設ユニバーサルデザイン指針(案)の検証

ホームページのご案内

<http://www.pref.fukushima.jp/kikakugijutsu/dobokukikaku/ud/>

1 指針策定の趣旨

道路、河川、公園、公共建築物や民間事業者等による病院、店舗、宿泊・娯楽施設など、多くの様々な人が利用する施設（以下「公共施設」といいます。）のユニバーサルデザインは、施設づくりに関わるすべての人が相互に連携・協力し、点から線、線から面、面から空間へと連続させていくことが不可欠です。

その実現のためには、次のようなガイドラインが必要となるため、本指針を策定しました。

施設の設置者や設計・施工者、施設の利用者や一般県民の方が、公共施設のユニバーサルデザインをともに理解し、ともに考えるための共通のガイドライン。

あらゆる公共施設を網羅した、体系的なガイドライン。

多くの利用者の様々なニーズを的確に反映した、実用的なガイドライン。

2 指針の特徴等

基本的性格

施設の新設や改修等を、常にユニバーサルデザインの考え方で進めるためのガイドライン（手引き）であり、「計画・設計・施工等の進め方、考え方、参考資料」を示すものです。

特徴

「誰にでもわかりやすい」指針としました。

様々な手法で、利用者の多様なニーズを反映させる「とものつくり、ともにはぐくむ」指針としました。施設の評価とそのデータの蓄積により、「変化に対応し進化する」指針とします。

施設の構成要素を、利用目的から、移動空間、滞在空間、情報装置の3つに大別し、様々な利用条件や利用者像を想定しながら、個別事項を検討し共通事項を明確にした、「利用目的別に整理する」指針です。

今後の予定

中止 第11回合同体育大会（新潟中越地震発生のため中止になりました）
H17. 2 グループ等研究発表会並びに工事報告会

会員として長い間ご活躍されましたが、この度記載の方々をご逝去されましたので、謹んでお悔やみ申し上げます。

県北支部	準会員	星 久 夫	71歳	平成16年 6月22日
県中支部	正会員	渡 辺 晃 一	60歳	平成16年 6月28日
県北支部	準会員	全 田 稔	75歳	平成16年 7月20日
県北支部	準会員	菅 野 重 雄	67歳	平成16年 7月22日
県北支部	準会員	松 崎 哲 夫	76歳	平成16年 9月25日

今回より事務局に連絡があった場合、お知らせすることにしました。（記載漏れ等をご容赦願います）